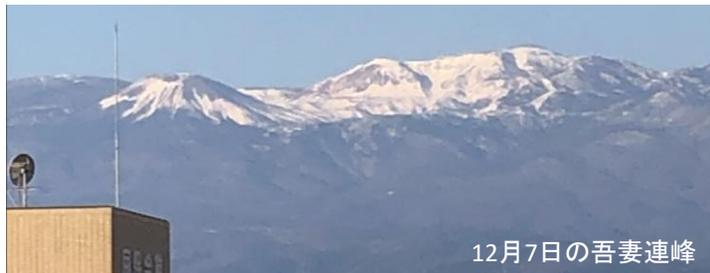


## 冬道の安全を守る、除雪準備は万全です！

当県北建設事務所管内では、冬の降雪期間、幹線道路はもとより通勤通学等、地域の生活を支える道路など、約855kmの除雪を行っています。

中でも県北地方と会津地方を結ぶ国道115号土湯道路は標高が高く、管内の山間部で最も早く降雪することから11月初めに除雪の体制を整えます。今年も11月1日に土湯トンネルに近い吾妻土湯道路管理所において、除雪機械の出動式を行い、今シーズンの冬道の維持管理がスタートしました。



12月7日の吾妻連峰



土湯道路の除雪に携わる東信建設工業(株)の皆さん

除雪機械出動式に先立ち、式の出席者全員で、除雪作業の安全と冬期間の無事故を祈願しました。

その後の出動式では、主催者である長嶺勝広県北建設事務所所長より「土湯道路は県北地方と会津地方を結ぶ重要な幹線道路、除雪作業の重要性を御理解いただき、御協力願いたい」と述べた後、除雪作業を担う東信建設工業(株)工事を代表し、大堀新吾さんが土湯道路の冬期通行確保に向けた安全運転決意表明をしました。

続いて、動作確認等、各除雪機械の点検を実施し、出動式を終えました。春が来るまでの間、冬道の安全・安心に努めてまいります。

### おねがい・・・作業中の除雪車に近づいてしまったら

除雪作業中の除雪車を、無理に追い越さないでください。作業中は視界や路面状況が悪いことから、除雪車が予想外の動きをする場合があります、追い越す車と接触する危険性があります。また、凍結抑制剤散布時にも、散布車に接近すると薬剤が直接車に付着する可能性があります。

このため、除雪車が作業を止め路肩に寄るまでは、車間距離を確保しながら追従走行するよう御協力ください。



除雪機械を点検する様子

左から 凍結抑制剤散布車、除雪ドーザ、ロータリ除雪車

## この人に聞きました！



長嶺県北建設事務所長に、冬道の安全確保の決意を伝える大堀さん(左)

この冬、除雪ドーザの運転を担当される東信建設工業株式会社 工部の大堀新吾さんにお話を伺いました。

(問) 除雪の仕事は、どのくらい担当されていますか。

(答) 今年で4年目です。

(問) 運転する機械はどれですか。

(答) 今年は除雪ドーザの運転をします。昨シーズンはロータリ除雪車、その前の2年間は除雪ドーザでした。

(問) いろいろ運転されるんですね。どうやって習うのですか。

(答) 除雪車は運転手と助手の2人で乗り込みます。最初は助手として乗り、運転の仕方を覚えます。除雪ドーザの方がとロータリ除雪車より幅が広く運転の感覚が違うのですが、人のやりくりができるように、両方運転できるようになるのが会社の方針です。その他、道路には除雪に障害となる物(防護柵や、構造物の継ぎ目・段差など)が多いので、破損させないように常に細心の注意をはらっています。

(問) ところで、朝、帰ってからも、ご自宅の除雪もされますか。

(答) はい、雪が積もっていれば除雪します！

「優しいお父さん」という印象の大堀さんは冬道のほか、ご家族の安全・安心も守っています。どうか、お体に気をつけて頑張ってください！！

(裏面あります！)

# 国道399号伊達橋が仮橋で通れるようになりました

令和4年3月16日発生の地震により被災し、通行止めとなっていた伊達市の国道399号伊達橋は、国の権限代行により災害復旧が進められており、10月29日（日）に仮橋が開通しました。

この路線は、国道4号と市中心部の保原地区を結ぶ重要な路線のため、通行止めの影響が大きかったことから、約1年7ヶ月ぶりとなる開通を地域の皆さんが待ち望んでいました。

仮橋を供用して初めての冬を迎えたことから、県としては、パトロール及び必要な維持管理を行い、円滑で安全な交通の確保に努めてまいります。

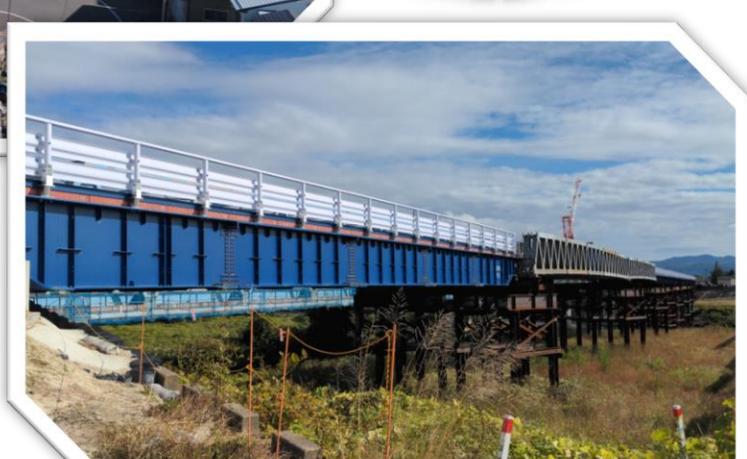
仮橋供用  
状況



地元の  
大勢の方々が、渡り初めに  
参加しました。



伊達市  
箱崎地区の  
獅子舞演舞  
による安全祈願



横から見た仮橋

# 令和5年度 福島県道路除雪感謝状贈呈式を行いました

令和5年度の道路除雪感謝状贈呈式を11月22日（水）に杉妻会館で行いました。

これは、永年にわたり除雪業務に取り組まれた企業等や現場の最前線で除雪業務に献身的に取り組まれ、技能的にも優秀で後進の見本となっている除雪従事者の皆さまに対して、これまでの除雪業務への苦勞と社会的貢献に敬意を表するため感謝状を贈るものです。

今年度は、23名の方々へ感謝状を贈呈しました。

皆さまには、夜間休日を問わず、長い間、除雪業務に従事され、冬の地域住民の安全・安心を支えていただき、深く感謝申し上げます。また、今後とも、よろしくお願いたします。



感謝状を贈呈された皆さん（前列中央は県北建設事務所長、両隣は保原及び二本松土木事務所長）

福島県県北建設事務所 企画調査課

TEL 024-521-2513 FAX 024-521-2848

HP <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41310a>

